

令和8年度 まなびCAN・CSR教室 開催者募集



1 趣 旨	現在、企業においては、CSR(企業の社会的責任)という考え方が浸透しつつあり、徐々に社会貢献が進められているところではありますが、生涯学習の分野における行政と企業との連携をより一層深めるために、高松市生涯学習センター(まなびCAN)では、同分野における企業や個人事業者の社会貢献を進める場として、まなびCANの施設を提供し、企業等との共催事業として「まなびCAN・CSR教室」を開催することとし、地域の活性化と市民の生涯学習活動の支援を図るものです。
2 開 催 日	開催日は調整の上決定いたします。 (原則として1回当たり2時間程度)
3 応募資格	CSRと生涯学習に興味と関心のある香川県内に本社又は支社の住所を有する企業や個人事業者
4 募集期間	令和8年4月1日(水)～令和8年12月27日(日)
5 開催経費	開催者はまなびCANの施設や機器類を無料で使用できますが、謝礼金や交通費等は支給されません。 受講者の受講料は無料とします。尚、材料費(資料代を含む)等が発生する場合には、実費徴収を認める場合があります。
6 開催条件	(1)高松市教育委員会と開催者との共催事業とします。 (2)受講生の募集に当たっては、高松市の広報媒体等を使用し、広報活動に努めます。※まなびCANが所管する広報媒体には開催者の名称を掲載しますが、広聴広報・シティプロモーション課が所管する広報媒体には開催者の名称を掲載することができるとは限りません。 (3)開催に当たっては物品の販売等の営利行為は禁止します。 (4)開催する教室の名称には、原則として、企業名や商品名の使用を禁止します。 (5)受講生の氏名や住所等の個人情報、開催者に提供しません。 (6)公序良俗に反したり、犯罪的行為に結びつく内容、政治的活動や宗教的活動又はこれらに類する内容の教室の開催は認めません。
7 支援内容	講座開催場所の提供、打合せ場所の提供(1回まで無料) 受講生募集に関する広報(チラシの作成や市の施設等への配架、広報高松等への掲載)
8 開催事例 (R7年度実施)	親子工作教室(ソーラーハウス作り)、電気について学ぶ講座(子ども向け)、エンディングノートの書き方など
9 使用できるまなびCANの施設と収容人数等	多目的ホール(220人収容)、大研修室(90人)、小研修室(42人)、和室(24人)、OA実習室(20人)、実習室(32人)、音楽室(16人)、・視聴覚室(42人)
10 応募方法	所定の申込書に記入の上、下記あてに直接持参していただくか、郵送、FAX又はEメールのいずれかで申込んでください。申込書は、生涯学習センターのホームページからもダウンロードできます。なお、御連絡いただければ、郵送いたします。
11 選 考	まなびCANにおいて、本講座の趣旨や応募資格等についての審査後、①公共性・公益性、②話題性、③事業主の開催に当たっての協力度、④地域の教育力の向上など地域への貢献度、⑤全体としての総合評価、の5点で評価・選考し、適宜、選考結果を応募者へ連絡します。
12 申込み先	〒760-0040高松市片原町11番地1 「むうぶ片原町」ビル内 高松市生涯学習センター「まなびCAN・CSR教室」担当あて 電話:087-811-6222 FAX:087-821-8022 Eメール:can@city.takamatsu.lg.jp

